

「はじめての100ヶ月の育ちビジョン」の 実現に向けたアウトリーチ支援の拡充策

～子ども・子育て支援交付金制度を活用した ホームスタート事業紹介～

「はじめての100ヶ月の育ちビジョン」(2023年12月22日閣議決定)では、「はじめての100か月」が、こどもの生涯にわたる幸せにつながる大事な時期であること、そして、全てのこどもの育ちを社会全体で支えていくことが大切であることが述べられています。

地域の子育て経験者が乳幼児家庭を訪問する「ホームスタート事業」は、子育て家庭の孤立を防止し、親(保護者)をエンパワメントすることで、すべてのこどもの幸せな人生のスタートを地域で支えるアウトリーチ支援です。今回は、こども家庭庁の方をお招きし、自治体の委託事業としてホームスタート事業を実施する際の交付金の活用方法や官民連携のポイント等について、ご紹介いたします。



日時 2024年7月22日(月)
午後2時～4時

会場 オンラインルーム(ZOOM)

対象者 子ども・子育て支援関係者
自治体関係者など

参加無料・事前申込制

内容

- 愛知県家庭訪問型子育て支援推進事業説明 (愛知県子育て支援課)
- ホームスタートの仕組みと導入例について (NPO法人ホームスタート・ジャパン)
- 子育て世帯訪問支援事業等について (こども家庭庁 成育局 成育環境課 家庭支援係)
- パネルセッション:
「はじめての100ヶ月の育ちビジョン」の実現に向けたアウトリーチ支援の拡充策
 - 当事者性を活かした寄り添い型の訪問支援の意義について
 - ホームスタート事業における各地自治体の委託事業モデルについて (こども家庭庁 成育局 成育環境課 家庭支援係、NPO法人ホームスタート・ジャパン)
- 地域でホームスタートの訪問支援を始めるには

申込

【申込フォーム】 <https://forms.gle/8henNvY4miqYi95V9>

こちらからもお申込み
いただけます →



主催:愛知県

企画・運営受託:特定非営利活動法人ホームスタート・ジャパン

※愛知県では2020～21年「家庭訪問型子育て家庭寄り添い支援モデル事業」、2022～24年「家庭訪問型子育て支援推進事業」を実施し、オーガナイザーの養成、導入支援等を特定非営利活動法人ホームスタート・ジャパンに委託しています。